

競技規則

日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

- (1) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。
男子 140—145—150—155—160—165 (以降3cmきざみ)
女子 125—130—135—140 (以降3cmきざみ)
- (2) 走幅跳、三段跳、砲丸投は次の記録以下は計測しない。ただし、天候・会場・その他の状態により変更することもある。
走幅跳 男子4m50 女子3m50
砲丸投 男子7m00 女子7m00
- (3) ハードルの規格は次の通り。

種目	高さ	台数	インターバル
共通男子	91.4cm	10台	13.72m-9.14m-14.02m
低学年男子	84.2cm	10台	13.00m-8.50m-10.50m
共通女子	76.2cm	10台	13.00m-8.00m-15.00m
低学年女子	76.2cm	8台	12.00m-7.50m-15.50m

- (4) 三段跳の踏切位置は9mとする。
- (5) 抗議は、そのラウンド終了もしくは正式発表後直ちに各区専門部長を通じて審判長に申し出ること。
- (6) 招集は次の通り行う。ただし、リレー競技は招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙を招集所に提出し、改めてトラック競技の招集時刻に間に合うように招集を行うこと。
トラック競技 40分前から15分前
フィールド競技 60分前から30分前
- (7) 男子3000mにおいては給水を設置する。
- (8) 棄権する場合は、棄権届を必ず本部に提出すること。
- (8) タイムレース決勝において同タイムの場合は1/1000単位で着差をつける。それでもつかない場合は抽選を行う。
- (9) スパイクのピンの長さは9mm以内のものを使用すること。走高跳は12mm以内。
- (10) シューズに関しては、TR5.5(靴底の厚さ)を適用する。ただし、フィールド競技用シューズにおいては、TR5.5適用除外措置とする。
- (11) アスリートビブスは福岡陸協指定のものを胸背部につけること。ただし、跳躍種目においては、胸背部どちらかでよい。
- (12) リレー走者は、全員同一のユニフォームを着用すること。
- (13) 800mはセパレート、1500mはオープンスタート、3000mは階段式スタートで行う。
- (14) 3種目(リレー含む)で競技時間が重なった場合はその種目の主任に必ず申し出てトラック競技を優先する。
- (15) 学校対抗及び個人競技を並行して行う。得点は1位6点、2位5点、3位4点、以下1点を減じ、6位を1点とする。
- (16) 団体・個人3位まで賞状を授与する。団体優勝校には優勝旗も授与する。
- (17) 表彰は結果発表終了後、本部にて直ちに行う。本人が出られないときは代理を立てること。

注意事項

- (1) 開閉開式は行わない。安全マナーチェックは招集時に行う。
- (2) アップはできる限り補助競技場、雨天練習場で行うこと。また、砲丸投の練習は投てき練習場のみで行うことができる。
- (3) 駐車場は第1、第2、第3駐車場が使用できる。バスの乗降は第3駐車場のみで許可する。バスは道路沿いの正門より敷地に入らない。
- (4) 生徒・保護者のトラック・フィールド内での写真・動画撮影を禁止する。また、撮影した写真・動画は個人情報保護の観点からネットやSNS上にアップしない。
- (5) 6位までに入賞した選手、チームの顧問は、本部で県大会手続きを当日中に必ず行うこと。
- (6) 当日朝の流れは次の通り。
6:30 道路沿い競技場入口 開門
7:10 スタンド3階中央門扉、補助競技場・投てき練習場、第3駐車場 開門
7:45~8:15 学校受付(競技場正面入口)
8:20 メイン競技場での練習終了
8:30 顧問及び審判打ち合わせ / 補助員集合完了(走幅跳ピット)
8:45 開会アナウンス
9:15 競技開始